



未来を夢見て Season3

2023/2/28 No. 177

子どもたちと創りあげる合唱指導～吉川和夫先生をお招きして～

2月27日（月）。聖和学園短期大学学長 吉川和夫先生（宮城教育大学名誉教授）をお招きして合唱研修会が行われました。

吉川先生を体育館に御案内すると、ステージ下のひな壇に6年生の子どもたちがきれいに並んで待っていてくれました。ここ3年、コロナ禍で様々な影響を受けてきた子どもたち。最後の卒業式は保護者の皆様に子どもたちの姿をしっかり見ていただきたい、という願いを込めて今年は、ひな壇での合唱に取り組むことを決めました。



吉川先生に御指導いただいたのは卒業式で歌う予定の『最後のチャイム』『旅立ちの日に』の2曲です。『最後のチャイム』では、「ことば」をはっきり話すことを意識すること、指揮者の意図を感じて歌うことを指導していただきました。吉川先生から短い時間でしたが、子どもたちの集中力と美しい歌声をたくさん褒めていただきました。また、子どもたちと吉川先生が創りあげる合唱の世界に参観していた先生方も皆さん吸い込まれていくようでした。



研修会の後半は音楽室で全教職員参加のもと行われました。研修会では『旅立ちの日に』を教材にフレーズを大事に歌うこと、言葉の意味に自分を重ねて歌うことの大切さについて実践を通して学ばせていただきました。後半には指揮法について、こちらも実践を通して御指導いただきました。代表で指揮を振っていただいた先生方お疲れ様でした。

6年生の合唱も私たちの合唱もコンクールに出場することを目的としているのではなく、それぞれ別のもっとも大事な目標を持っています。その目標に向けて残り少ない令和4年度を一緒に過ごしていければと思います。研修会を終えて、吉川先生から職員の皆さんの合唱に取り組む姿勢の素晴らしさそして歌声の美しさをとても褒めていただきました。また、一緒に参加していただいた佐々木先生は職員の皆さんの温かい雰囲気にとっても感激されていました。

公私ともに多忙の中、快く研修会の講師をお引き受けいただいた吉川先生、そして、吉川先生に帯同し、支えていただいた宮城教育大学准教授 佐々木孝徳先生本当にありがとうございました。

（文責：手代木）